

ハチ博士の ミツバチコラム

11



京都学園大学
バイオ環境学部
坂本文夫教授

アカシア蜜はニセアカシアの花から取れる！

アカシア蜜はレンゲ蜜と並んで人気のある蜂蜜で、ニセアカシア(別名ハリエンジュ)の花から集められたものです。ニセアカシアは明治初期に荒地の緑化のために導入された外来植物ですが、根粒菌と共生するマメ科植物なので、やせた土地でも生育するという特徴を持っています。しかも、花から良質な蜜が取れ、花自体もてんぷらにすると美味しいというから有難い植物です。

でも、アカシア蜜の蜜源がニセアカシアというのは不思議な話ですね。なぜニセアカ

シアなのか。実は、導入時から相当期間アカシアと呼ばれて来ましたが、学名がシュー

ドアカシア(ニセアカシアという意味)だったので、学名上の本物が導入される時にニセアカシアという不

名誉(ゝ)な呼び名に変えられたようです。さすがにニセアカシア蜜とは言えないから、蜜の名前はそのまま残ったという訳です。

学名上の本物のアカシアはフサアカシア(別名ミモザ)です。ミモザの鮮やかな黄色の花は魅力的ですが、そのせいで

ニセの名前を付けられた元アカシアの肩を持ちたいと思うのは私だけでしょうか。

還暦を過ぎた人には懐かしい西田佐知子の歌「アカシアの雨がやむとき」のアカシアも、実はニセアカシアです。初夏の青空に映える美しい白い花は色々なことを思い出させてくれます。



イラスト おおくぼひとみさん